

平成17年度

東京都教職員研修センター紀要

第5号

平成18年3月

あ い さ つ

東京都教職員研修センター所長

近 藤 精 一

平成 16 年 4 月、東京都教育委員会では「東京都教育ビジョン」を策定し、子どもたちの教育をめぐる課題と東京都における今後の取組の方向を示しました。

その中では、21 世紀の発展を担う子どもたちを育てるという視点に立って、目指す人間像として、

○互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間

○社会の一員として、社会に貢献しようとする人間

○自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

を掲げるとともに、東京の教育が目指す 12 の方向と 33 の提言を行い、家庭・学校・地域・社会が果たすべき役割を明確にしました。

また、主要施策として、平成 18 年度から教員の「授業力」向上のための「東京教師道場」並びに「授業研究ヘルプデスク」の開設、より自律的な学校経営を進めるために、学校の実態に応じた機動的できめ細かい支援を行っていくための「東京都学校経営支援センター」の開設、平成 19 年度からの全都立高等学校における東京都設定教科・科目「奉仕」の必修化等の取組みを進めています。

東京都教職員研修センターにおいても、当面する教育課題の解決と教育ビジョンの具現化を図るために、研修と研究を通して、教員の資質・能力向上に取り組んでいます。本年度の研究の方針は、学校や教育委員会の授業改善や研修・研究に役立つ実践的な研究とすること、分かりやすく研究成果を示すこと、研修に反映できる研究とすることに重点を置きました。また、紀要の構成・内容についても、研究ごとに「研究の成果と活用」及び「研究の概要」を示し、学校等で活用しやすいよう工夫しました。

各学校や教育委員会等におかれましては、本紀要に掲載した研究の内容や成果を教員の資質・能力の向上や教育課題の解決に役立てるとともに、教育活動の改善・充実や家庭・地域に対する普及・啓発に活用していただきたいと願っております。

平成 18 年 3 月

目 次

奉仕体験・勤労体験活動の指導に関する研究	3
人権尊重の精神をより一層高めるための指導の改善 －人権教育の視点を明確にした進路指導の工夫－	23
児童・生徒の心の発達とメディア環境等との関連に関する研究	47
学力向上を図るための指導に関する研究 －「授業力」向上のためのOJTシステムの開発－	75
学力向上を図るための指導に関する研究 －学ぶ意欲を高め、よりよい学び方を身に付けさせるための授業改善資料の開発－	99
特別支援教育に関する研究 －公立小・中学校における「個別の教育支援計画」の導入に関する課題の検証と その対応について－	125